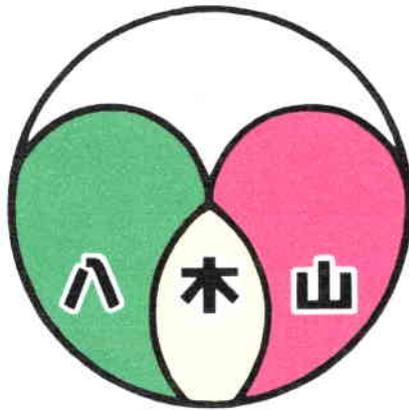


平成28年度『拡大連絡協議会』

議案書



日時：平成28年4月10日(日) 9時～10時30分

会場：つつじが丘ふれあいセンター

八木山まちづくり協議会

## 会 議 次 第

1. 開会の辞
2. 拡大連絡協議会成立宣言
3. 会長あいさつ
4. 議事
  - (1) 議長選任
  - (2) 1号議案      平成27年度活動報告の件
  - (3) 2号議案      平成27年度決算報告および監査報告承認の件
  - (4) 3号議案      平成28年度活動方針（案）承認の件
  - (5) 4号議案      平成28年度予算案承認の件
  - (6) 5号議案      平成28年度新役員承認の件
5. 閉会の辞

## 1号議案

# 平成27年度 活動報告

八木山まちづくり協議会は、発足以来一貫して「新しいまちに、新しいふるさとを」をスローガンに、各団体が協力し4大行事を中心に活動を積み重ね“ふるさとづくり”の伝統を継承してきました。今年度も、この伝統を継承しつつ、住民に進んで参加していただけるような魅力ある活動を念頭におき、事業に取り組んできました。

4大行事は、「市民清掃」と「新春のつどい」は活動方針に沿って実施しましたが、「健康ウォーク」は天候に恵まれず中止となりました。「夏まつり」は、初めてみこしの無い新しい形で実施しましたが、ここ数年懸念されてきた少子高齢化や住民の価値観の変化等への現実的な対応という意味で転機の年となりました。各行事の実施に際しては、地域の現状や役員の負担軽減に配慮しながら、気軽に参加していただけるよう内容改善を図りながら取り組みました。中・高・大生たち若い世代や一般のボランティアの参加は、行事の円滑な実施に大きな力となりました。

八木山の自然環境は、認可団体である「八木山自然の会」の定期的な活動の中で倒木処理や登山道の整備など、住民の憩いの里山としての環境維持に努めました。

福祉関係については、「八木山地区社会福祉協議会」を中心に高齢化社会その他多方面にわたる地域の様々な問題に対応した地域主導の福祉活動が着実に形を成しつつあり、その活動は広く県内外からも注目されるようになりました。

また、協議会の目的遂行および加盟各団体の連携を深めるため定期的に会議を開催し、4大行事を中心に情報交換、日程調整および協力体制等を協議しました。

事務局体制は、専任事務局員の充実を図り、各行事は今年度もプロジェクトチームを中心に運営しました。

以下1年間の活動結果を報告します。

### 1. 会議等

連絡協議会9回、事務局会議14回、健康ウォーク準備会議、プロジェクト会議を随時開催しました。「夏まつり」、「新春のつどい」では、詳細企画段階から事務局会議に中学生代表を交えて協議し、理解を深めて行事に参加していただきました。

詳細は添付資料-1「行事・会議実施実績表」によります。

なお、協議会が管理する備品についても一覧表（添付資料-2）を添付します。

### 2. 4大行事

#### (1) 市民清掃 【夏7月5日(日)・秋11月1日(日)】

今年度は天候に恵まれ多くの住民の方々が地域の清掃作業に参加されました。協議会も例年通り、小学6年生と地区中学生を対象に、松田中央公園・つつじが丘公園・鶴沼中学校法面の清掃作業を企画、夏・秋とも多くの小・中学生が自主参加し、松が丘長寿会やつつじが丘シニアクラブ、PTA、子ども会の皆様のご指導で、「自分たちのまちは自分たちできれいに」というスローガンのもと、気持ちのよい汗を流しました。

**(2) 夏まつり 【8月22日(土)】**

昨年度、子ども会より子どもみこしは作らないという意思表示があり、各団体が協議を重ねた結果、「八木山文化祭」・「炎の祭典」・体育振興会主催の「グラウンドゴルフ大会」の3部構成での新しい夏まつりが生まれました。更に子ども会の提案による「行灯アート」が、文化祭や炎の祭典に彩を添えることになりました。

「グラウンドゴルフ大会」は5年ぶりの復活です。猛暑が原因で中止となった経緯から、今回は開始時間を早め、80名の方々が早朝の軽スポーツを楽しみました。

3年目を迎えた「八木山文化祭」も、暑さ対策に重点を置き準備しました。今年も鶴沼中学吹奏楽部をはじめ11組の出演者に、300名の観客が一体となって盛り上がりました。また、今年は会場入り口に「八木山地区社会福祉協議会」のお世話でかき氷とポップコーンが出店され、これも大盛況でした。

「炎の祭典」は、「点火の儀式」と「誓いの火」のセレモニーを行いました。小学生の「どっこいしょ」や参加者全員参加の「フォークダンス」で盛り上がり、小学生が描いた135個の行灯に囲まれた幻想的な雰囲気の中で、“ふるさとの火”を迎え送り出す、一味違った新しい形のセレモニーになりました。

今年も「夏まつり」全体を通して、中学生をはじめ多くのボランティアの皆さんの協力は円滑な運営に大きな力となりました。

今年も、シンボルのひとつであったみこしが無い「夏まつり」でしたが、それぞれのイベントの特色が生かされた“新しい夏まつり”として受け入れていただいたものと思います。

**(3) 市民運動会（八木山健康ウォーク2015） 【10月11日(日)】**

今年の「八木山健康ウォーク」も、10月の第2日曜日に前年同様のコースで実施すべく、プロジェクトチームを中心に準備を進めてきましたが、当日はあいにく天候に恵まれず残念ながら中止となりました。

次年度に期待していただきたいと思います。

**(4) 新春のつどい 【平成28年1月10日(日)】**

今年度も天候に恵まれ、多くの住民の参加を得て盛大な集いになりました。

「クロスカントリー」に360名、「すその道散策」に280名が参加され、治山工事によるコース変更はありましたが、大きなトラブルもなく山歩きを楽しまれ全員無事にゴールしました。

例年言われる清水谷上部付近の混雑も、当該難所に新たに巻き道を新設したことで、多少軽減されたのではないかと思います。登山サポートは今年も「八木山自然の会」および青年・一般住民ボランティアの皆さんにお願いし、参加者の先導・安全確保にご協力いただきました。

グラウンドでは、餅つき体験やつきたての餅、年々人気の高まる自治会の心のこもったどて煮や豚汁を味わいながら、新年の互礼会にふさわしく和やかに懇

親を深めました。遊びコーナーやスポーツ少年団によるスポーツコーナーも変らぬ人気を集め、中学生コーナーでは、昔遊びに加えて中学生のアイデアによるコーラ早飲み大会などの新しいゲームコーナーが、大人も交え多くの人たちの目をひきつけました。今回初めて設けられた体育振興会による軽スポーツ体験コーナーも盛況でした。

また、今年も展示コーナーを設け、まちづくり協議会の歴史や活動状況、八木山校区で活躍されている各団体のPRポスターなどを展示紹介しました。

運営面では、今回ほぼ前年どおりに実施しましたが、ここ数年講じられてきた様々な改善の効果か、全体的に大きな混乱や問題も見られず円滑に進行できたのではないかと思います。

校区の中学生や青年ボランティアも準備段階から参加、会場準備や自治会の大鍋材料の準備作業、放送係など様々な分野で集いを支えてくれました。小学校からはひまわり学級の子どもたちが育てたダイコンを提供していただき、高学年の児童もポスターの作成で頑張ってくれました。

今年も多数の参加者を得て、盛況のうちに無事終了できましたことに感謝いたします。

### 3. 自然災害の防止と周辺地域の環境保全への取り組み

八木山・愛宕山周辺の自然環境保護・維持は、「八木山自然の会」の定期的な活動（2回/月）の中で、登山道整備や枝打ち、立枯木や倒木の処理、下草刈り、案内板や道標の整備・維持管理などが実施されました。

山の自然は日常的に関わり手をかけることで守られます。協議会の目的のひとつでもある「自然環境の保護・維持」の取り組みは、住民の憩いの里山でもある八木山三山の自然を守り育てる「八木山自然の会」の日常活動や事業を通して、着実に成果を上げています。

### 4. 福祉の推進について

八木山校区の福祉活動は、まちづくり協議会の構成団体である「八木山地区社会福祉協議会」が福祉団体のプラットフォームとなり、情報共有や資金支援活動を担っております。

立ち上げ支援した小学校で毎月開催の料理で交流事業「作ってランチ会」は4年目となり、会員は増加の一途をたどり、多様な人々の交流の場となっております。市社協経由で県の拠点整備事業を受けて立ち上げた「ささえあいの家」では、事務所機能を備えた常設サロンとして、地域の人々の交流・相談・ボランティアコーディネート機能が更に充実し、県内外からも注目を浴びるようになりました。両自治会からも応援ご協力をいただいております。

まちづくり協議会の4大行事においても、計画段階からきめ細やかに「福祉」の目で配慮した活動を推進しました。

「夏まつり」では、「八木山文化祭」で出演者に飛び入り参加し、会場の盛り上げに一役買いました。また、会場入り口にかき氷とポップコーンを出店し、かき

氷は400人分をすべてふるまい大盛況でした。

「新春のつどい」では、今年も地域で活動している各団体の紹介ポスターを展示しました。工夫を凝らした力の入った作品に、地域の人々の交流が一層進展することを期待しています。すその道コースⅡのサポートは今年も地区社協が全面的に担当しました。健脚でない人々も山歩きに参加できるようにと、昨年新設されたこのコースに多くの方が参加され、いろいろな人が支えあう場となりました。

また、今年「ささえあいの家」を「夏まつり」や「新春のつどい」の休憩所として開放し支援しました。

## 5. 広報活動の充実と維持

### (1) ホームページの充実と維持と現状

旧ホームページを閉鎖した後、現在、つつじが丘ホームページ内の資料と場所を借りる形で、テスト運用を行っております。

まちづくり協議会構成団体の中にはホームページを運用している団体もあり、それらがリンクされれば良いのではないかという考えもあり、体制を整えるにはまだ協議が必要と思われまます。

### (2) ネットワーク八木山の充実

校区の広報誌として、広く住民に協議会活動を理解していただく貴重な手段であり、本年度も「年4回(6, 9, 12, 3月)」を目標に取り組みほぼ予定通り発行し4大行事に合わせタイムリーに情報提供できたものと思います。

## 平成27年度八木山まちづくり協議会決算報告書

(平成28年3月6日現在)

## 1. 収入の部

項 目		予算額	決算額	概 要
前年度繰越金		898,757	898,757	
助成金	つつじが丘統一自治会	260,000	260,000	
	松が丘連合自治会	260,000	260,000	
	八木山小学校PTA	100,000	100,000	
	八木山校区子ども会	50,000	50,000	
	八木山地区社会福祉協議会	80,000	80,000	
	八木山校区体育振興会	150,000	150,000	
雑 収 入		200	3,203	預金利息等
合 計		1,798,957	1,801,960	

## 2. 支出の部

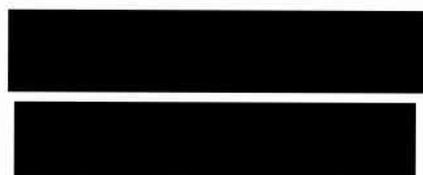
項 目		予算額	決算額	概 要
四大行事	市民清掃	30,000	31,084	
	夏まつり	250,000	184,334	
	市民運動会(八木山健康ウォーク)	250,000	202,773	
	新春のつどい	500,000	345,489	
広報・情報活動費		20,000	4,248	ネットワーク八木山関連資材
自然環境保護・保全活動費		50,000	48,603	道標材その他機材購入・維持
青少年育成活動費		20,000	14,816	ふれこみ・みまもり隊助成等
会議費		20,000	12,174	
事務費		30,000	13,810	用紙その他事務用消耗品
備品費		150,000	39,597	蒸し器セット、釜、壺等購入
雑費		20,000	815	
予備費(活動準備金)		458,957		
合 計		1,798,957	897,743	
収支決算			904,217	翌年度へ繰越

## 3. 会計監査報告

上記監査の結果、関係帳簿、証拠書類はいずれも適正に処理されていることを認めます。

平成 28 年 3 月 6 日

会計監査



### 3号議案

## 平成28年度 活動方針（案）

八木山まちづくり協議会は、前身の青少年育成会の時代から「明るく豊かで健康的なまちづくり」を目指しこの町とともに歩み活動してきました。4大行事に象徴される“ふるさとづくり”の活動は、校区の伝統として住民に受け入れられています。

しかし、時代の流れとともに年々深刻化する少子高齢化社会の到来、価値観や生活様式の多様化はこの町の状況・住民の考え方に大きく影響し、当然協議会も常にこの現状に見合った活動が求められます。

住民は、地域に合った暮らし易さを求め、それが満たされることで地域への魅力が高まりこの町に住み続けたいと思い活動に参加されるようになるでしょう。本年度も、この「地域に合った暮らし易さ」とは何かを考えながら、各団体の一層の連携・意見交換を推進し、地域の現状を踏まえた、住民が魅力を感じ進んで参加していただけるような活動を進めて行きます。

ここ数年定着してきた若者世代（中・高・大生・一般）ボランティアの活動参加拡大にも努め、まちづくり協議会が標榜する住民総参加のまちづくり活動と、フォロー体制作りを継続推進して行きます。

#### 1. 4大行事について

前身の校下育成会の頃から継承されてきた主要4大行事は、八木山校区の誇りであり伝統です。その伝統を継承していくため本年度も基本路線は踏襲し、昨年度の反省を踏まえ、実施内容の改善を図りながらプロジェクトチームを中心に取り組みます。また、構成団体の活動や「ネットワーク八木山」等を通して、「行事の意義」などの広報活動を行い、住民の理解を深め参加意識の向上を図ります。

##### (1) 市民清掃

市の市民清掃日に合わせ、夏は7月第1日曜、秋は11月第1日曜を実施日とします。昨年度同様、中学校法面と松田中央公園、つつじが丘公園を清掃場所とし、地区の中学生と小学6年生に参加を呼びかけます。関係各団体にご指導・ご協力をお願いし、安全第一に配慮し実施します。

子どもたちが地域の人たちと一緒に汗を流す中で、地域との関わりを深め地域に奉仕する心を育む地域教育の場のひとつとして継続して行きたい行事です。

##### (2) 夏まつり

8月の第3土曜日に実施を予定しています。

昨年度は夏まつり始まって以来のみこしの無い新しい形の夏まつりとして実施しましたが、見直すところはいろいろあると思います。各団体の理解と協力のもと、多くの方がわが町、わがふるさとの祭りとして参加していただけるように取り組んで行きます。

### (3) 市民運動会「八木山健康ウォーク2016」

今年度も自然遺産の森でのマウンテンバイク大会とのバッティングを避けるため、10月の第2日曜日に実施します。

基本的には雨のため中止となった昨年度の企画内容を踏襲します。健康コースとのんびりコースの参加者が自然遺産の森で交流できるイベントや、ファミリーコースの参加者と中高生、青年ボランティア等との遊び時間を充実させ“ふれあい”の時間を大切にしたいと思っています。昨年同様ファミリーコースはⅠ・Ⅱに分け、Ⅱは福祉関連のボランティアのご協力をいただきながら、障がいのある方も積極的に参加できる方法を考えたいと思っています。

同じゴールを目指して、励まし合いながら多世代交流ができる素晴らしい行事です。安全に十分配慮し事故がないようにするためには、関係団体やボランティアの皆様の協力が不可欠です。今年度もご支援をよろしくお願いいたします。

### (4) 新春のつどい

1月の第2日曜日を実施日とし、基本的には昨年度の実施内容を踏襲します。

クロスカントリーコースについては、昨年度の実施状況を検証し、必要であれば「八木山自然の会」に協力をお願いし整備に取り組みます。

すその道コースⅠについては、昨年度は治山工事のためコースを変更しましたが、今年度は従来のコースに戻し実施します。また、すその道コースⅡについては、昨年度提案のあった冒険の森から憩いの広場の新コースを検討します。地区社協にご協力をお願いし、安全を第一に障がいのある方も含め多くの方が参加できる体制作りを進めます。

近年、参加者の増加に加えて、フレンドリープラザも様々なコーナーが年毎に増え、会場のグラウンドが手狭に感じるようになりました。餅つきブロックや懇親コーナー、各コーナーの規模や配置について検討し、可能であれば見直します。

「新春のつどい」とりわけ、クロスカントリーには多くの方のご支援、ご協力がが必要です。昨年度同様「八木山自然の会」や青年ボランティア、校区有志の方々のお力をお借りし、安全に十分配慮し事故のない楽しい集いにしたいと思います。

参加者に好評の「大鍋コーナー（豚汁・どて煮）」は引き続き両自治会にご協力をお願いいたします。

## 2. 八木山・愛宕山周辺地域の環境保全への取り組み

「八木山自然の会」の活動を中心に、地域住民の憩いの場として、また、学校教育の場としての八木山・愛宕山周辺地域の自然環境の保全・維持を推進していきます。そのために「八木山自然の会」への経済的支援や活動協力を今年度も継続していきます。

八木山地区のみならず各務原市や岐阜県に対しても、広く「八木山自然の会」の活動が認知されておりますことは不断の努力の成果だと思っています。

これらの活動を今後も「ネットワーク八木山」等を通じPRしながら、周辺地域の自然環境保護・維持の活動をまちづくり協議会の重要な活動のひとつとして推進してまいります。

### 3. 福祉の推進について

「八木山地区社会福祉協議会」が、活動拠点「ささえあいの家」をはじめ地域のさまざまな福祉活動の状況を、本会の連絡協議会や広報誌「ネットワーク八木山」を通して情報発信します。

また、4大事業そのものが地域の人々の交流を目指すもので、実施が福祉に直結すると考えます。そのうえで計画段階からきめ細やかに「福祉」の目で見えて配慮していきます。

- (1) 団体紹介ポスター展を実施し、各団体のことを広く知り合う交流の場にします。
- (2) 「新春のつどい」で「エンジェルハウス」が出店する手作り小物の販売ブース設置のお手伝いをします。
- (3) 障がいのある方や健脚でない方も、「健康ウォーク」ではファミリーコースⅡ、「新春のつどい」ではすその道散策コースⅡに、一人でも多く参加していただけるように配慮し、広報もしていきます。

### 4. 広報活動の充実と維持

今年度も、「ネットワーク八木山」は年4回の発行を目標に取り組みます。活動維持が可能な運用や情報資料の活用と共有方法などについては、関係各団体と協議しながら進めていきます。

## 4号議案

## 平成28年度八木山まちづくり協議会予算(案)

## 1. 収入の部

項 目	予算額	前年度決算額	摘 要	
前年度繰越金	904,217	898,757		
助成金	つつしが丘統一自治会	260,000	260,000 「新春のつどい」の大鍋コーナー4万円は相殺	
	松が丘連合自治会	260,000	260,000 //	
	八木山小学校PTA	50,000	100,000	
	八木山校区子ども会	50,000	50,000	
	八木山地区社会福祉協議会	80,000	80,000	
	八木山小校区体育振興会	150,000	150,000	
雑 収 入	200	3203	預金利息その他	
合 計	1,754,417	1,801,960		

## 2. 支出の部

目	予算額	前年度決算額	摘 要	
四大行事	市民清掃	35,000	31,084	
	夏まつり	250,000	184,334	
	市民運動会(八木山健康ウォーク)	250,000	202,773	
	新春のつどい	450,000	345,489	
広報・情報活動費	30,000	4,248		
自然環境保護・保全活動費	50,000	48,603		
青少年育成活動費	20,000	14,816		
会 議 費	20,000	12,174		
事 務 費	30,000	13,810		
備 品 費	150,000	39,597	臼、杵、ビブス等	
雑 費	20,000	815		
予 備 費(活動準備金)	449,417	904,217	翌年度へ繰越	
合 計	1,754,417	1,801,960		

## 平成28年度八木山まちづくり協議会役員（案）

まち協役職		氏名	団体（役職）
本部役員	会長		松が丘連合自治会(会長) 八木山地区社会福祉協議会(副会長) 八木山小校区体育振興会(副会長)
	副会長		つつじが丘統一自治会会長 八木山地区社会福祉協議会(会長) 八木山小校区体育振興会(会長)
	会計監査		松が丘長寿会(会長)
	//		つつじが丘シニアクラブ(会長)
連絡協議会	委員		八木山小校区青少年育成市民会議(推進委員長)
	//		八木山地区社会福祉協議会(まち協福祉推進委員長)
	//		八木山小学校PTA(会長)
	//		八木山小校区子ども会(会長)
	//		鶴沼中学校PTA(副会長)
	//		八木山小学校(教頭)
	//		鶴沼中学校(教頭)
	//		少年指導者部会(会長)
	//		つつじが丘女性会(会長)
	//		民生児童委員(松が丘代表)
	//		民生児童委員(つつじが丘代表)
	//		つつじが丘統一自治会(副会長)
	//		松が丘連合自治会(副会長)
	//		八木山小校区補導委員(代表)
		事務局長	
事務局	事務局長		専任事務局員
	事務局員		松が丘連合自治会(協議会担当役員)
	//		つつじが丘統一自治会(協議会担当役員)
	//		八木山小校区青少年育成(推進委員:松が丘)
	//		八木山小校区青少年育成(推進委員:松が丘)
	//		八木山小校区青少年育成(推進委員:つつじが丘)
	//		八木山地区社会福祉協議会(福祉推進員:松が丘)
	//		八木山地区社会福祉協議会(福祉推進員:つつじが丘)
	//		八木山小校区体育振興会(スポーツ推進委員:松が丘)
	//		八木山小校区体育振興会(スポーツ推進委員:つつじが丘)
	//		鶴沼中学校PTA(副ブロック長:協議会担当)
	//		八木山小学校PTA(副会長)
	//		八木山小校区子ども会(副会長)
	//		専任事務局員
	//		//
	//		//
	//		//
	//		// (会計)
	//		//
	//		//
//		//	
//		//	